

仏教 教養から専門まで

宗学堂で講義始まる



東本願寺別院の本願寺眞無量院（京都市下京区、大

谷飛鳥住職）が開いている

仏教学院「宗学堂」の令和2年度講義が、京都学院（同区東塩小路町）と福岡学院（福岡市博多区）でスタートした。写真。

広く仏教を学ぶ開かれた「学び舎」として平成20年に開講。初等科、中等科、高等科があり、仏教を教養

として学びたい人から、専門的・体系的に学び、得度を目指したい人まで通えるようになっている。

今年度の受講生は、14日に開講する東京学院を含め3学院で計89人（うち女性25人）。今年は新型コロナウイルスの影響で開講が2カ月遅れた。大津市から参加した初等科の吉岡忠彦さん（64）は「学んだ成果を恩返しのもりで周りの人たちに伝えていきたい」と話していた。

見学会は無料で、問い合わせなどは宗学堂事務局（075・371・1717）。